

水道

令和6年度水道事業会計決算

問 (市)水道業務課 経営管理係

水道は市民生活に直結するライフラインであり、社会生活を支える基盤としても重要な役割を担っています。令和6年度の決算状況をお知らせするとともに、厳しい経営環境の中でも給水サービスの向上を図り、より安全で良質な水道水を安定してお届けできるよう努めます。

●財政状況

収入は、官公庁用や工場用、営業用などの大口需要家への給水量の増加に伴い、水道料金が前年度と比べて384万円増加したことなどにより、総額は、17億2,588万円となりました。

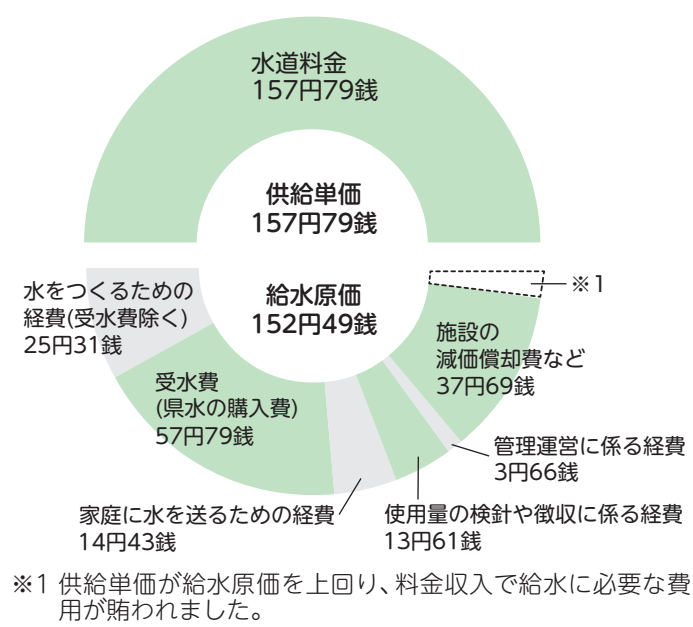
支出では、前年度と比べて動力費が増加した一方で、受水費・修繕費な

どが減少し、総額は15億7,598万円となりました。結果、収支は1億4,990万円の黒字となりました。

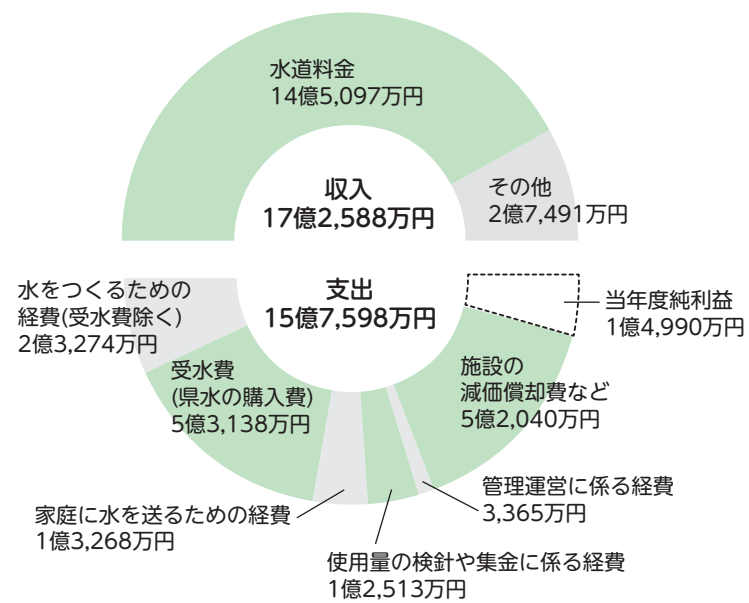
●給水状況

前年度と比べて、水を送った件数は98件増えましたが、年間の給水量は8,843㎡減り、水を使った人数も911人減少しました。

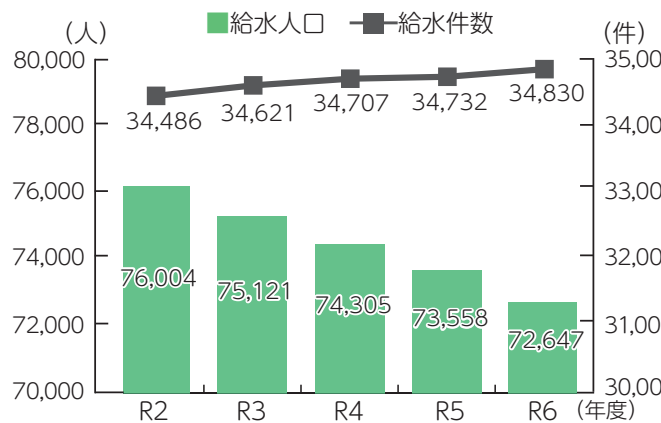
供給単価と給水原価
(1㎡当たり、消費税などを抜いた表示)



経営活動に伴う収入と支出
(損益収支のため消費税などを抜いた表示)

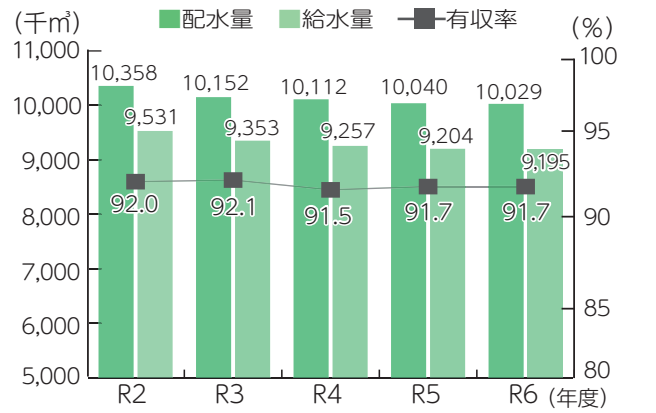


▼年度末給水人口・件数



※3 有収率は、配水量と料金として収入のあった水量 (有収水量) との比率。この比率が高いほど、漏水などの無駄が少ない水道水供給ができています。

▼年間配水量・給水量・有収率※3



水道

冬の寒さから水道管を守りましょう

外気温が氷点下4度以下になると水道管が凍結・破裂する恐れがあります。本格的な寒波到来までに水道管などの自主点検を行い、凍結・破損を防ぎましょう。

▼凍結の予防策

- ・屋外の水道管は保温材が不要になったタオルなどで覆い、その上からビニールテープを巻く
- ・低温注意報が出たときは、蛇口から少量の水を流し続ける

▼凍ってしまったら

- ・自然に解けるのを待つ
- ・凍った部分にタオルを被せて、その上からぬるま湯をゆっくりかける

▼凍結・破損してしまったら

- ・量水器(メーター)ボックスの中にある止水栓を閉める
- ・三木市指定の給水装置工事業者に修理を依頼する

問 (市)水道お客様センター

☎82・2010

こんな時は 水道お客様センターまで連絡を

- 転入や転居で水道を使用・中止する
- 売買、相続などにより名義人が変わる
- 長期間留守にするなど・・・

▶窓口営業時間

午前8時30分～午後5時(平日)

問 (市)水道お客様センター

☎82-2010

令和7年度 PFASの検出状況

＼ 三木の水道はすべて暫定目標値を達成しています /

(令和7年8月時点・暫定目標値は50ng/ℓ以下)

問 (市)水道工務課 施設係

PFAS	配 水 区 域 名										
	三木山	東部	西部	脇川	広野	自由が丘	城山	小林	北部	みなぎ台	畑枝
PFOS※4およびPFOA※5 (単位はng/ℓ)	18	5未満	14	6	5未満	5未満	7	26	5未満	5未満	5未満

※4 ペルフルオロオクタンサルホン酸 ※5 ペルフルオロオクタン酸

●有機フッ素化合物(PFAS)に含まれる物質の一つです。泡消火剤や撥水剤として使用されてきましたが、環境中で分解されにくい性質があることから、国内での製造・使用が禁止されています。暫定目標値の50ng/ℓは人が一生涯で毎日2ℓ飲用しても問題ないとされる値です。